

宝木校区 人権協だより

今も起きている差別事象

会長 岡田寿晃

地震・津波・原発のトリプルパンチを受けた東北で、あつてはならない差別事象が起きたという話を耳にしました。鳥取県でも差別事象が七件も起きています。

今もなお無くならない差別。それに対し私たちは小地域懇談会という事業をおしてその解消に努力していかなくてはなりません。集まっていたらいいように集落ごとに関催するのですが、出席率の低い集落が多いというのが実態です。本年度も小地域懇談会を開催しますが、目的・内容等を事前にお知らせしますので是非ともご参加くださいますようお願いいたします。もう一つの事業にふれあい交

流会を考えています。地域の人たちの交流が進んで初めてうちとけあえるものです。一ヶ所を会場にして年一回の開催ですが、多くの方の参加のもと盛会になるよう頑張るつもりです。小地域懇談会と交流会は人権啓発という車の両輪だと思えます。みんなの力で車を動かしましょう。



2011年3月6日ふれあい交流会
酒津地区公民館で開催77人が参加

鳥取市民集会以の発表について

本年度発表の順番が宝木校区に当たりやむなく引き受けることになりました。

・第三八回人権尊重社会を実現する市民集会。第五分科会（地域における人権の取り組み）
・平成二三年七月二〇日とりぎん文化会館小ホール（五〇〇人席数）

開会前に客数を見ると三五〇人程いましたが、実践してきたことを話すだけだから緊張はしませんでした。

【出合い・触れ合い・助け合い】
・校区概要
・事業（小地域懇談会・交流会）
・今後の方向
二五分の持ち時間の半分を使って交流会のことを説明しました。



同和・人権の話し会は重苦しく会話もとぎれがちになるのに比し、交流会では映画・ゲーム・芸能発表など楽しくなごやかに過ごせたことを発表しました。この部分を話すときは口もよく動き、ジョークもとび出すなどで満足でした。

今後の宝木校区の進む方向としてはまちづくり協議会に参入し、手を取り合っていくなければ発展は望めないと感じました。現状報告でいいはずでしたが、人前で自分の欠点をさらすことが嫌で、逆に成果部分を強調した発表だったように思います。



2011年7月20日
発表の様子

宝木校区人権啓発推進協議会
平成22年度収支決算書

2010年4月1日～2011年3月31日

収入の部

費目	予算額	決算額	比較増減額	備考
助成金	155,000	155,000	0	鳥取市地区人推協より
繰越金	0	0	0	
雑収入	0	12	12	預金利息
			0	
合計	155,000	155,012	12	

支出の部

費目	予算額	決算額	比較増減額	備考
会議費	20,000	24,824	4,824	総会・小地域懇談会お茶コピー用紙
研修費	55,000	32,930	△ 22,070	交流会材料費、交通費、弁当代
広報費	15,000	14,700	△ 300	人推協だより2回発行
負担金	5,000	5,000	0	市地区人推協
需用費	25,000	46,958	21,958	色上質紙、トナー、インク・マスター、人推協封筒
旅費	5,000	5,000	0	会長活動費
通信費	1,600	1,600	0	切手80円×20枚
推進員費	24,000	24,000	0	手当6,000円×4名
予備費	4,400	0	△ 4,400	
合計	155,000	155,012	12	

収入 155,012 支出 155,012 繰越金 = 0

宝木校区人権啓発推進協議会
平成23年度収支決算書

2011年4月1日～2012年3月31日

収入の部

費目	本年度予算	前年度予算	増減	備考
助成金	155,000	155,000	0	鳥取市地区人推協より
繰越金	0	0	0	
雑収入	0	0	0	
			0	
合計	155,000	155,000	0	

支出の部

費目	本年度予算	前年度予算	増減	備考
会議費	25,000	20,000	5,000	総会 懇談会
研修費	45,000	55,000	△ 10,000	交流会、研修会
広報費	15,000	15,000	0	人推協だより2回発行
負担金	5,000	5,000	0	市地区人推協
需用費	30,000	25,000	5,000	消耗品
旅費	5,000	5,000	0	活動費
通信費	1,600	1,600	0	切手80円×20枚
推進員費	24,000	24,000	0	手当6,000円×4名
予備費	4,400	4,400	0	
合計	155,000	155,000	0	

収入 155,000 支出 155,000 繰越金 = 0

宝木校区人権啓発推進協議会 役員名簿

平成23年度～24年度			
職名	地区	名前	区分
会長	上光	岡田 寿晃	学識経験者
副会長	富吉	吉田 亨	宝木地区公民館長
	酒津	山下 文人	酒津地区公民館長
	夏ヶ谷	秋山 智博	解放同盟気高支部長
人権啓発推進員	宝木	藤本 高一	地区推進員
	宝木	米田 克彦	学識経験者
	酒津	橋本 敬一	学識経験者
幹事	酒津	西尾 雅彦	部落区長・地域審議会委員
	上光	片山 俊彦	部落区長・福祉委員
	下光元	池原 準	学識経験者
	夏ヶ谷	居川 春美	部落区長・福祉委員
	常松	奥田 志磨子	学識経験者
	富吉	吉田 通博	部落区長・福祉委員
	宝木	山根 裕和	部落区長・福祉委員
	水尻	谷口 勲	部落区長・福祉委員
	奥沢見	竹本 均	部落区長・福祉委員
監事	酒津	瀧本 昭良	民生児童委員
	下光元	山本 京子	気高人権福祉センター
顧問	酒津	河根 裕二	学識経験者
	宝木	本部 享司	学識経験者
事務局	宝木	藤原 富美子	宝木地区公民館主任
	酒津	大口 憲一	酒津地区公民館主事

地区	人権学習推進員	区 長
上光	片山 俊彦	片山 俊彦
	阪田 安弘	
下光元	飯田 守	飯田 守
	池原 準	
夏ヶ谷	居川 春美	居川 春美
	居川 豊	
常松	谷川 和美	谷川 寿一
	谷川 和夫	
富吉	吉田 通博	吉田 通博
	吉村 康義	
宝木	山根 裕和	山根 裕和
	杉原 寛	
	谷口 勲	
水尻	山本 清和	谷口 勲
	山本 清和	
奥沢見	竹本 均	竹本 均
	西尾 雅彦	
酒津	西尾 雅彦	西尾 雅彦
	山下 文人	

平成23年度 事業計画



期日	会	研修	広報
4月			
5月	総会 三役会 役員会		
6月		役員研修	人推協だより発行
7月			
8月			
9月	三役会 役員会	各部会	講座・集会・大会
10月			
11月		交流会	
12月	三役会 役員会		
1月			
2月			
3月	三役会 役員会		人推協だより発行

編集後記

今年度総会は五月二十八日開催され、事業が決定しました。小地域座談会を始め、主な事業は九月頃から実施されます。多くの人の参加をいただき、「人権感覚」を磨く機会になればと思います。

次回の「だより」発行には多くの方のご寄稿を予定しておりますので、協力を宜しくお願ひします。

編集担当者より